

教育目標 ①家族や地域を支える「自立」した大人へ ②学ぶ姿勢を持ち続け「成長」していく大人へ
令和2年(2020年)6月30日(火) 熊本県立湧心館高等学校長 郷 慶次

新型コロナウイルス感染防止のため、学校は4月から約2か月間、臨時休業(休校)となりましたが、ようやく6月1日(月)に教育活動が再開しました。徐々に学校生活のリズムをつかみ、皆さん一人ひとりが抱いている本校で学ぶことの目的や目標が実現できるよう過ごしてください。この1か月を振り返りました。

《全日制》6月1日(月) 学校再開

全日制では5月18日(月)から午前中授業や短縮授業等で登校しており、この日から通常の日課での授業となりました。学年集会やLHR、対面式などを行い、1年生対象のオリエンテーションでは感染防止のために密を避けて座り、生徒指導部や進路指導部、保健部等から学校生活を送る上での話がありました(写真左)。放課後はサッカー部の生徒がグラウンドで元気に走り、第2体育館ではバドミントン部やバスケットボール部の生徒が練習を始めていました(写真中、右)。久しぶりに生徒の元気な姿を見ることができました。



《定時制》6月1日(月) 学校再開

5月は学年ごとの登校日があり、5月25日(月)からは毎日2時間の短縮授業が始まりました。生徒昇降口には「定時制の生徒の皆さんへ 自宅で熱を測っていない生徒は、教室や給食室に行く前に保健室で熱を測ってください。」と印刷された掲示板の横にアルコール消毒液が置かれており(写真左)、登校後はしっかり消毒をしていました。通常の日課での学校生活がスタートした6月1日(月)も、湧定らしい落ち着いた学校生活を送っていました。(写真中:6/1 給食室とシートで区切られた調理室。写真右:6/11 給食の様子)



《通信制》6月14日(日) 学校再開(本校面接日)

6月7日(日)は1年生の結核検診・心臓検診が行われ、体育館の出入り口では上履きがきれいに並べられており、感心しました(写真左)。学校再開に際し、通信制でも登校時には検温を呼びかけています。必ず体温を測ってください(写真中)。今年度最初の本校スクーリング実施日となった6月14日(日)は、雨が降りしきる中、続々と生徒の皆さんが登校してきていました。2回目のスクーリングとなった6月28日(日)も熱心にメモを取る姿があり、頼もしく感じました。(写真右:6/28 視聴覚室での倫理のスクーリング)

